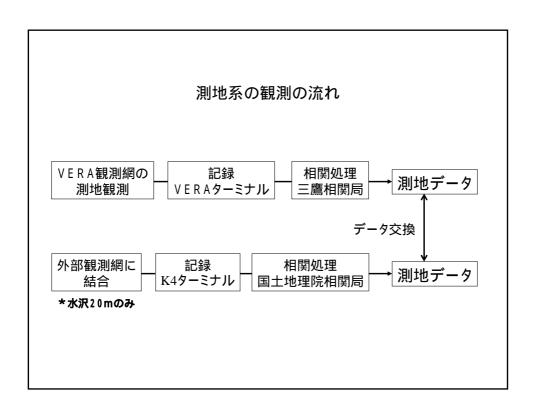
# 試験観測結果報告·測地関連

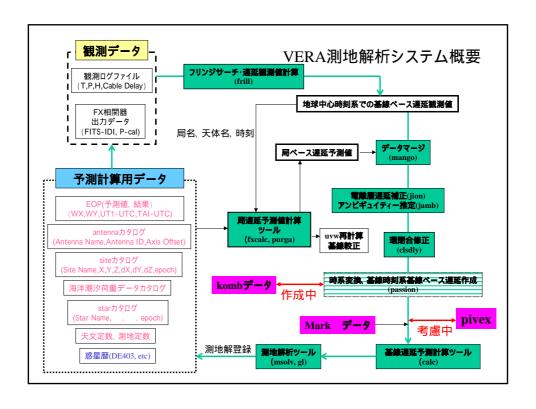
発表者:寺家孝明

VERA Users Meeting

### 内容

- 解析ツール群概要VERA測地解析ツールの構成
- **測地観測システムのフリンジテスト結果** フリンジ検出 ×、遅延観測値のばらつき、遅延閉合
- 測地観測 測地観測結果



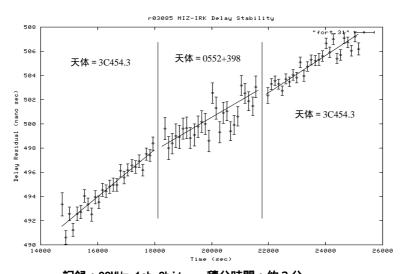


# S/Xフリンジ試験

#### ·S/X帯フリンジ試験日程表

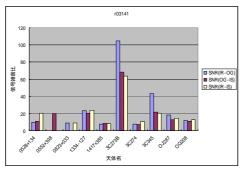
観測名	期日	参加局	主な観測天体	観測の特徴
r02323	2002/323	水沢20, 岐阜10	3C454.3	G S!国内観測参加のためのテスト
r02337	2002/337	水沢20, 水沢10	CygnusA, 3C454.3	水沢局構内の短基線フリンジテスト
r03058	2003/058	水沢20, 入来	3C454.3, 0552+398	入来局フリンジテスト、40分積分
r03106	2003/106	入来, 小笠原	0727-115, 0552+398, 0537-441	小笠原局フリンジテスト、5分積分
r03141	2003/141	入来, 小笠原, 石垣	3C345, 1334-127, OJ287	石垣局フリンジテスト、GSI実験相乗り
			WITE CO.	
		水沢20:VERA水沢局		No term INCOME
		水沢10:水沢10m		Service Control of Service Ser
		岐阜10:岐阜大10m	0	Personal diffe
		入来:VERA入来局		PARTE THE
		小笠原: V E R A 小笠原局	the state of the state of	SEEL JES
		石垣:VERA石垣局	A Her	
			1,	1,
			LIMERANDINAMEN	Martin St. Janes Miles
			10.000	

# 遅延観測値の安定度 (観測 = r03058)



記録:32MHz-1ch-2bit 積分時間:約3分

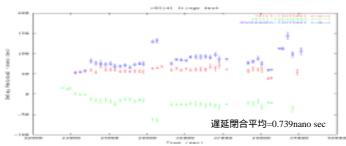
#### r03141 X帯フリンジテスト結果



0528+134, 0552+398, <mark>0743+259</mark>, 0823+033,1334-127, 1417+385, 3C273B,3C274, 3C345, OJ287, OQ208

記録レート:32MHz-1ch-2bit 遅延決定時刻は3基線で同一 積分時間:128秒

- \* 1417+385:0.47Jy@sked\_NRV
- \* 0743+259:0.38Jy@sked\_NRV



### 測地観測

#### 測地観測日程表

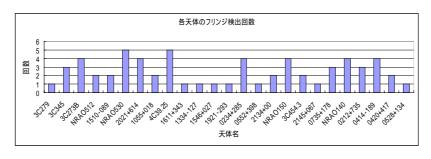
観測名	日時	VERA参加局	観測目的					
r02220	2002/220	水沢20、入来	22GHz帯測地試験					
jd0207	2002/343	水沢20	地理院の観測ネット参加					
jd0304	2003/141	VERA(水沢20)	水沢20のみ地理院のネットと結合					
地震のために中断								
jd0307	2003/232	水沢20	地理院の観測ネット参加					
jd0308	2003/253	水沢20	地理院の観測ネット参加					

jd0304:石垣フリンジ試験の相乗り、VERAターミナルでも記録





# R02220でフリンジ検出された天体名



記録レート: 16MHz-16ch-1bit

NRAO512:0.5Jy@NRAO22GHzカタログ

### 国土地理院相乗り測地実験の結果

#### 国土地理院相乗り観測 地理院の解析結果(国土地理院VLBIホームページより)

			Parameter	Adjustment	Sigma
JD0207	02/12/10				
VERAMZSV	W 7362 NOAM	X Comp	-3857241875.29 mm	-85.294 mm	16.295 mm
VERAMZSV	W 7362 NOAM	Y Comp	3108784898.41 mm	120.409 mm	13.274 mm
VERAMZSV	W 7362 NOAM	Z Comp	4003900536.66 mm	24.662 mm	16.267 mm
JD0304	03/05/21				
VERAMZSV	W 7362 NOAM	X Comp	-3857241847.61 mm	-57.610 mm	8.924 mm
VERAMZSV	W 7362 NOAM	Y Comp	3108784871.28 mm	93.283 mm	7.181 mm
VERAMZSV	W 7362 NOAM	Z Comp	4003900514.42 mm	2.424 mm	8.758 mm

## まとめと今後の課題

- 測地解析システムを整備した
- 他の解析システムとのデータ交換方法について検討が必要
- VERA観測局でS/X帯試験観測を実施し、フリンジを確認した
- より詳細な観測システム性能を確認するための観測が必要である
- 水沢20 mが国土地理院の国内実験に複数回参加し、つくば局に対する水沢20 mの位置が1~数c mの精度で求まりつつある